# 長野県の目指す次世代産業のイメージ

## 長野県ものづくり産業振興戦略プラン

~ 未来を拓く次世代産業の創出 ~

#### 展開のイメージ 目指す理由 主なターゲット 県内開発事例 携帯型の医療機器、健康モニタリング機器を開発 成長性(国内生産額の予測) ◆ 患者の負担を軽減す 患者等の負担の少ない小型・高機能の医療機器、健康モニタリング機器を開発・提案 精密加工・組立技術を生 医療・介護・健康・子育でサービス市場 る小型治療機器等の かして、コンパクトな補助 約30.5兆円 (H32年予測) ※1 機器のモバイル化 開発・付帯サービス 人工心臓を開発。 H19年比 約12.9兆円増 心臓疾患者の社会復帰 を支援。 ◆ 医療・介護現場が使 長野県の強みを生かす 県内製造業の進出希望 いやすい小型機器の 医療機器、健康福祉機器、健康食品·飲料分野 植込み型補助人工心臓開発・事業化 ▲ 開発と付帯サービス (株)サンメディカル技術研究所) 患者の行動範囲が拡大 47.5 % (合計値) ※2 入院による治療 新たな機能性食品を開発 地域資源を生かした健康機能を高める機能性食品を開発・提案 長野県の強み・優位性 長野県の特産品で 加工食品を量産 ◆高機能部品·高度加工技術を持つ企業が ◆ 特徴のある地域資源 機能性の分析・付加 ある「すんき(漬物)」 を使った新しい機能性 機能性食品を開発・健康的な生活を提案 由来の植物性乳酸菌 ◆水、農畜産物、農産加工品などの地域資源 食品の開発と付帯サー 販売·提案 を活用したヨーグルト が豊富 長野県の強みを生かす ビス を開発 豊富な農畜産 ◆県民の健康に対する意識が高く、先進的な 取組も行われており、現場や患者からの 植物性乳酸菌ヨーグルトの開発 ▲ 新たな開発ニーズを取り込みやすい (何)エイチ・アイ・エフ 食生活の多様化 健康を増進 成長性(国内生産額の予測) ◆ エネルギーの使用を 省エネエ場の実現 卓上型工作機械の開発・販売により、工場の省エネルギー化を提案 切削加工、研削加工、 環境・エネルギー課題解決産業(次世代自動車含) 放電加工などが出来る 大幅に減らす画期的な 多機能の卓上型生産 約30.6兆円 (H32年予測) ※1 機械装置・部品の開発 小型化•低消費電力化 機械を開発 環境負荷低減に向けた H19年比 約23.7兆円増 付帯サービス 県内製造業の進出希望 応用 環境・エネルギー分野 長野県の強みを生かす ◆ 太陽光や小水力など 製造:高島産業㈱ 39.0 % \*2 精密微細 加工技術 自然エネルギーを活用 卓上型工作機械を開発・販売 した製品の開発及び 長野県の強み・優位性 メンテナンス等の付帯

卓上型生産機械の開発・事業化 DTF研究会(事務局:テクノ財団)

太陽光を集めエネルギーを作る装置を開 発した企業が、県内で実証実験を開始

電気自動車・小型航空機に供給 走行・運行距離を向上させる基幹部品を開発・販売

### 成長性(国内生産額の予測)

◆省エネ化技術を持つ企業の集積

次世代自動車含む 環境・エネルギー課題解決産業

約30.6兆円 (H32年予測) ※1 H19年比約23.7兆円增

航空機 約2.0兆円 (H32予測) ※1 H19年比約0.8兆円増

◆水力、太陽光等の自然エネルギーが豊富

#### 県内製造業の進出希望

自動車(環境対応車含)、航空・宇宙機器分野 32.0 % (合計値) ※2

#### 長野県の強み・優位性

- ◆小型化技術、電子化技術を持つ企業集積
- ◆自動車、航空機等の研究開発拠点に近い

機等の次世代交通分野 の走行・飛行距離の向上 等を実現する基幹部品

や加工装置の開発、保

守等の付帯サービス

◆ 電気自動車、小型航空

サービス



自動車(ガソリンエンジン)

多機能工作機械

(マシニングセンタ)









消費電力を1/10に節減

小型航空機

走行・飛行距離が2倍にUP

電気自動車のタイ ヤホイールに内蔵 できる小型モーター 用減速機を開発。



(株)サイベックコーポレーション

航空機や次世代 自動車に使われる 炭素繊維強化プラ スチックの成形装 置を開発



CFRP焼成用オートクレーブの開発 ㈱羽生田鉄工所